



第167号

発行 高砂市防火協会

電話 079-445-6155

平成28年7月1日発行

平成28年度 全国統一防火標語

消しましょう その日その時 その場所で



平成28年4月22日(金) 定期総会

〈目 次〉

防火協会会長挨拶	平成28年度 危険物安全週間 高砂市危険物
／平成28年度高砂市防火協会新役員紹介… 2	安全大会／兵庫県危険物安全・安心大会… 5
平成28年度 定期総会報告…………… 3	平成28年 消防記念日／水防訓練…………… 6
平成27年 火災・救急・救助の概要…… 4	高砂市火災予防条例一部改正のお知らせ… 7
	告知板…………… 8

火災の問合せ（テレドーム）0180-997-022

防火協会会長挨拶



三菱日立パワーシステムズ株式会社 高砂工場

執行役員高砂工場地域統括 **中村 克也**

向夏の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、高砂市防火協会の諸活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成28年度会長に就任致しました、三菱日立パワーシステムズ株式会社 高砂工場の中村でございます。前任の竹原の異動に伴い、私が会長を務めさせて頂くこととなりました。

防火協会創立60周年という節目の年に、会長を仰せつかり大変な重責を感じながら、微力ではございますが精一杯務めさせて頂きますので役員共々よろしくお願い致します。

さて、平成27年の高砂市内の火災発生状況に目を向けてみますと、火災により2名の尊い命が失われたことは誠に痛切の極みであり、本協会としても同じ悲しみを繰り返さぬ様善処して参ります。

しかしながら、火災件数は33件と前年に比べ5件の減少となっており、火災損失額は約10百万円で11百万円の大きな減少となっており、これも消防機関をはじめとする、皆様方の防火意識の賜物だと思っております。

一方、4月に発生した熊本地震をはじめ、近年続けて発生しております大規模地震や豪雨災害は、私たちの安全な暮らしを脅かすだけでなく、その後の経済活動にも多大な影響を及ぼすこととなります。

その中で、東南海・南海地震等の大規模な地震はいつ発生してもおかしくない状況と言われており、様々な状況に対処・対応できるように備え、消防機関・住民・企業による地域の防災・減災の対策を向上することが重要となってきております。

当協会の平成28年度の重点目標である『防火意識高揚と自主防災体制の確立』を目指し、承認されました事業計画を高砂市消防本部・消防団・地区協の方々のご指導を仰ぎながら、会員相互の連携を密にし、迅速な防火・防災活動に努めてまいりたいと考えますので、これからも一層のご支援・ご協力を賜ります様お願い申し上げます、会長就任の挨拶とさせていただきます。

平成28年度 高砂市防火協会新役員紹介

会 長 三菱日立パワーシステムズ株式会社 高砂工場

副会長 株式会社タクマ 播磨工場

副会長 播州産業株式会社

会計監事 株式会社神戸製鋼所 高砂製作所

会計監事 高砂化学工業株式会社

《防火管理委員》

○旭硝子株式会社 関西工場高砂事業所

株式会社 ASK PLANNING CENTER

ウシオ電機株式会社

生活協同組合コープこうべ 高砂店

株式会社日本ネットワークサポート

《危険物安全委員》

○電源開発株式会社 高砂火力発電所

※新日本油化株式会社

三菱重工業株式会社 総合研究所

兵庫南農業協同組合 伊保支店

有限会社マルサン商事

《広報委員》

○三菱製紙株式会社 高砂工場

キッコーマン食品株式会社

丸山印刷株式会社

高砂北部開発株式会社

鹿島興産株式会社

《自衛消防委員》

○東洋紡株式会社 高砂工場

株式会社カネカ 高砂工業所

サントリープロダクツ株式会社 高砂工場

日本精化株式会社 高砂工場

黒崎播磨株式会社 高砂不定形工場

菱重ファシリティ&プロパティーズ株式会社 近畿支社

○印は各委員会の委員長会社

※印は副委員長会社 主として危険物安全協会対応

平成28年度 定期総会報告

平成27年度 決算

平成28年度 予算

1 一般会計決算報告

(1) 収入決算額	3,053,776円
(2) 支出決算額	2,420,813円
(3) 翌年度繰越額	632,963円
(4) 決算内訳	

ア 収入内訳

項目	収入予算額 A(円)	収入額 B(円)	差額 B-A(円)	備考
前年度繰越金	881,541	881,541	0	
会費	1,976,000	1,976,000	0	
交付金等	95,000	95,000	0	勸県危協交付金
その 講習会費	50,000	41,000	▲ 9,000	危険物試験研修会 講習会費 3回 計82名
他 諸収入	60,000	60,235	235	しろはと会報広告等 預金利息
計	3,062,541	3,053,776	8,765	

イ 支出内訳

項目	内訳	予算額 A(円)	支出額 B(円)	差額 A-B(円)	備考
事業費		2,270,000	1,749,058	520,942	
	宣伝費	330,000	344,236	▲ 14,236	防災ポスター表彰式 火災予防PR用品購入費等
	講習会費	150,000	87,287	62,713	危険物資格取得講習会
	研究費	400,000	284,919	115,081	危険物安全大会、優良施設視察
	報償費	60,000	1,100	58,900	防火ポスター表彰額縁
	印刷費	650,000	667,440	▲ 17,440	会報「しろはと」3回発行
	備品費	150,000	63,180	86,820	DVD購入
	助成費	360,000	210,000	150,000	自衛消防委員会、幼年消防 クラブ
	通信費	120,000	79,900	40,100	会報発送、会議案内、会費 納入等に係る郵送料
	諸費	50,000	10,996	39,004	振込手数料、交通費
業務費		475,000	371,755	103,245	
	業務費	200,000	196,796	3,204	総会資料、謝礼
	会議費	240,000	147,679	92,321	定期総会会場費 他
	諸費	35,000	27,280	7,720	封筒代、玉串料
会費		50,000	50,000	0	勸兵庫県危険物安全協会費
記念 事業費		250,000	250,000	0	記念事業積立金
予備費		17,541	0	17,541	
計		3,062,541	2,420,813	641,728	

ウ 残金の内訳

三井住友銀行(高砂支店)預金	381,793円
J A兵庫南(伊保支店)預金	207,213円
現金	43,957円
計	632,963円

1 一般会計予算報告

(1) 収入予算額	2,792,963円
(2) 支出予算額	2,792,963円
(3) 予算内訳	

ア 収入予算内訳

項目	H27年度決算額 A(円)	予算額 B(円)	差額 B-A(円)	備考
前年度繰越金	881,541	632,963	▲ 248,578	
会費	1,976,000	1,955,000	▲ 21,000	4社退会
交付金等	95,000	95,000	0	勸県危協交付金
その 講習会費	41,000	50,000	9,000	危険物試験講習会
他 諸収入	60,235	60,000	▲ 235	しろはと会報広告等 預金利息
計	3,053,776	2,792,963	▲ 260,813	

イ 支出予算内訳

項目	内訳	H27年度決算額 A(円)	予算額 B(円)	差額 B-A(円)	備考
事業費		1,749,058	1,820,000	70,942	
	宣伝費	344,236	350,000	5,764	防災ポスター表彰式 火災予防PR用品購入費等
	講習会費	87,287	100,000	12,713	危険物資格取得講習会、 県危険物安全安心大会参加費
	研究費	284,919	350,000	65,081	勸県危協研修会、優良施設視察、 危険物教育用テキスト購入
	報償費	1,100	10,000	8,900	防火ポスター表彰額縁
	印刷費	667,440	670,000	2,560	会報「しろはと」3回発行
	備品費	63,180	0	▲ 63,180	隔年とする
	助成費	210,000	210,000	0	幼年消防クラブ 自衛消防委員会
	通信費	79,900	100,000	20,100	会報発送、会議案内、 会費等に係る郵送料
	諸費	10,996	30,000	19,004	振込手数料、交通費
業務費		371,755	385,000	13,245	
	業務費	196,796	200,000	3,204	総会資料、謝礼
	会議費	147,679	150,000	2,321	総会、役員会、各委員会会 議費
	諸費	27,280	35,000	7,720	封筒代、玉串料
会費		50,000	50,000	0	勸兵庫県危険物安全協会費
記念 事業費		250,000	250,000	0	記念事業費積立金
予備費		0	287,963	287,963	
計		2,420,813	2,792,963	372,150	

平成27年 火災・救急・救助の概要

《火災》

昨年に比べ5件減少しており、主な出火原因は放火(疑い含む)が8件(8件減)で火災件数の24%を占めています。

1 火災件数

火災種別	件数	損害額(千円)
建物火災	23	9,914
林野火災	1	0
車両火災	1	19
その他の火災	8	172
計	33	10,105

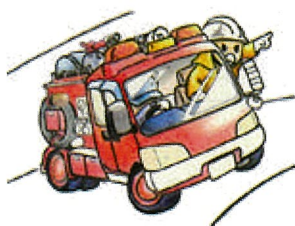
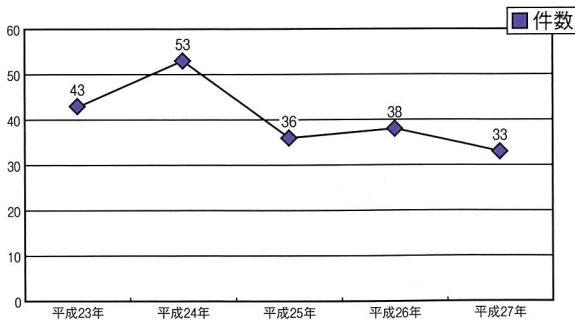
2 原因別件数

出火原因	件数	損害額(千円)
放火(疑い含む)	8	5,841
溶接・溶断の火花	4	756
電気	3	600
子供の火遊び	2	0
たばこの不始末	2	1,692
コンロ	2	34
その他	12	1,182
計	33	10,105

3 死者・負傷者等

区分	件数
り災世帯数(世帯)	8
り災人員(人)	22
死者(人)	2
負傷者(人)	3

4 過去5年間の火災件数の推移



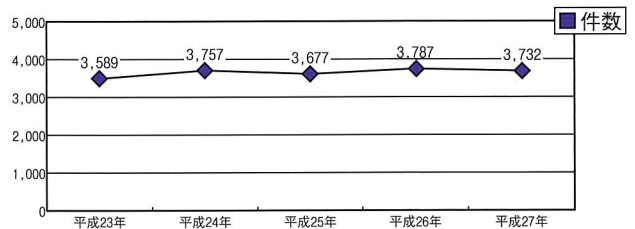
《救急》

昨年に比べ55件減少しており、主な救急種別は急病が2,375件(80件減)で、全体の64%を占めています。

1 救急件数

救急種別	救急出動件数(件)	搬送人員(人)
火災	10	3
水難事故	6	1
交通事故	396	391
労働災害	26	26
運動競技	22	22
一般負傷	538	492
加害	27	22
自損行為	18	9
急病	2,375	2,215
転院搬送	276	276
その他	38	5
計	3,732	3,462

2 過去5年間の救急件数の推移



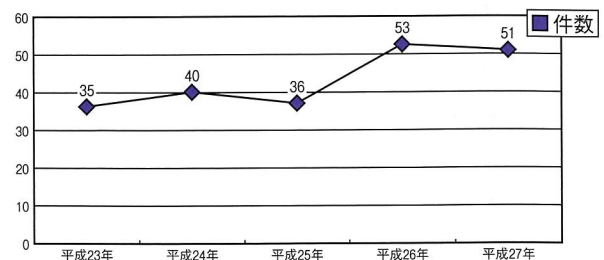
《救助》

昨年に比べ2件減少しており、主な救助種別はその他の事故が24件(8件増)で、全出動件数の47%を占めています。

1 救助件数

救助種別	救助出動件数(件)	救助人員(人)
火災	1	1
交通事故	11	7
水難事故	5	3
建物事故	10	11
機械事故	0	0
その他の事故	24	10
計	51	32

2 過去5年間の救助件数の推移



平成28年度 危険物安全週間

平成28年度 高砂市危険物安全大会

「**危険物 決めろ無事故の ストライク**」を推進標語として
6月5日(日)～6月11日(土)まで、危険物安全週間が展開されました。

また、6月3日(金)には高砂市生石研修センターにおいて「平成28年度高砂市危険物安全大会」が開催されました。



受賞者の方々

危険物保安功労者表彰として、次の方々を受賞されました。(敬称略)

【優良危険物事業所】

黒崎播磨株式会社高砂不定形工場

【優良危険物保安監督者】

岡本重徳 (新日本油化株式会社)

【優良危険物事務担当者】

浦田康之 (日本精化株式会社高砂工場)

平成28年度 兵庫県危険物安全・安心大会

6月9日(木)に兵庫県公館において、危険物保安功労者等として次の方々を受賞されました。

(敬称略)



【一般財団法人全国危険物安全協会理事長表彰】

危険物関係事業所 新日本油化株式会社

【公益財団法人兵庫県危険物安全協会代表理事表彰】

優良事業所 東洋紡株式会社高砂工場

優良危険物取扱者 久彰

(日本精化株式会社高砂工場)

【兵庫県知事表彰】

優良事業所

ケミカル運輸株式会社



三菱日立パワーシステムズ

MITSUBISHI HITACHI POWER SYSTEMS

高砂工場 〒676-8686 高砂市荒井町新浜2丁目1番1号 TEL(079)445-6125 [高砂総務グループ]

平成28年 消防記念日

3月7日(月)高砂市消防本部で消防記念日表彰式が行われました。

消防施設整備優良事業所・優良防火管理者・自衛消防隊員永年勤続者の表彰として、次の方々を受賞されました。(敬称略)



受賞者の方々

※(株)石原商店は諸事情により表彰式を欠席

(写真左側より)

【優良防火管理者表彰】

(株)井沢鉄工所 井澤英輔

【自衛消防隊員永年勤続表彰】

旭硝子(株)関西工場高砂事業所 杉山信隆

(株)カネカ高砂工業所 大畑巡二

【消防施設整備優良事業所】

(株)石原商店

水防訓練

この訓練は、高砂市地域防災計画に基づき、出水期に備え、水防活動の充実及び水防意識の高揚を図るとともに各関係機関との連携強化並びに自主防災会、消防団員の水防活動における知識及び技術の更なる向上を図ることを目的とし毎年実施されています。

今年も5月29日(日)高砂市荒井町の加古川右岸河川敷において、高砂市、高砂市消防本部、高砂市消防団、高砂市内自主防災会、兵庫県消防防災航空隊から約200名の参加により訓練を実施しました。



防災ヘリ中州救助訓練



改良積み土のう工法作製訓練



たまご事業



飼料販売事業



電気事業

籠谷グループは地域に貢献する生活創造企業を目指します！！

KAGOTANI

〒676-0005



株式会社籠谷

兵庫県高砂市荒井町御旅2-1-17

代表取締役会長 籠谷 啓一
代表取締役社長 栗原 直樹

高砂市火災予防条例の一部を改正しました。

改正の概要

対象火気設備等及び対象火気器具等に関する条例の制定に関する基準を定める省令が、制定当時に想定されていなかった設備及び器具が流通してきたことから、省令の一部が改正されました。

それに伴い、高砂市火災予防条例の一部を改正しました。

主な改正内容

対象火気設備等及び対象火気器具等の離隔距離を定めた別表第3に、下記の対象設備の追加等を行いました。

- (1) グリドル付こんろ
- (2) 入力が5.8キロワット以下である電磁誘導加熱式調理器

用語の説明

・対象火気設備等及び対象火気器具等とは、火を使用する設備、器具又はその使用に際し、火災の発生のおそれのある設備、器具のことです。

(例) 風呂釜、厨房設備、移動式ストーブ、こんろなど

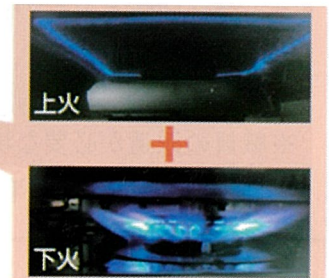
・離隔距離とは、対象火気設備等及び対象火気器具等から建築物の部分等の距離をいう。

・グリドルとは、直火によって加熱したプレートによって、主として伝導熱で調理する機器（主たる調理メニュー 魚焼き、肉料理他）

施行日

平成28年4月1日

グリドル付こんろ



AGC 旭硝子

AGC、いつも世界の大事な一部

独自の素材・ソリューションで、
いつもどこかで世界中の人々の暮らしを支えます

関西工場高砂事業所 高砂市梅井 5-6-1

告知板

▶救急救命士誕生◀



平成28年4月、三村洋平消防士長が救急救命士国家試験に合格しました。

消防本部では、さらなる救命率の向上を目指していきます。

▶三村消防士長から一言◀

昨年度、救急救命士養成所第11期生として養成課程を受講し、救急救命士国家試験に無事合格することができました。

今年度から、救命処置が拡大されて血糖値の測定からのブドウ糖投与とショック時の静脈路確保と輸液ができるようになりました。救急救命士としてこれまで以上に自己研鑽に励み、傷病者の救命、市民サービスに努めていきます。

▶消防署からのお知らせ◀

消防訓練実施の申請を電子申請で行えるようになりました。

職員の派遣が必要ない訓練の申請はこちらからが便利です。

申請方法

高砂市ホームページ ⇒ 安心・安全 ⇒ 災害・消防・救急 ⇒ 消防本部（署）のご案内 ⇒ 消防本部への申請書・届出書の順です。

※職員の派遣が必要な場合は事前に消防署へ問い合わせしてから申請してください。

【お問い合わせ】 高砂消防署 訓練担当 079-448-4419



イメージをカタチに。創造を描き出す。

三菱インクジェット用紙

三菱製紙株式会社 高砂工場

TEL (079) 442-3101
FAX (079) 443-6012